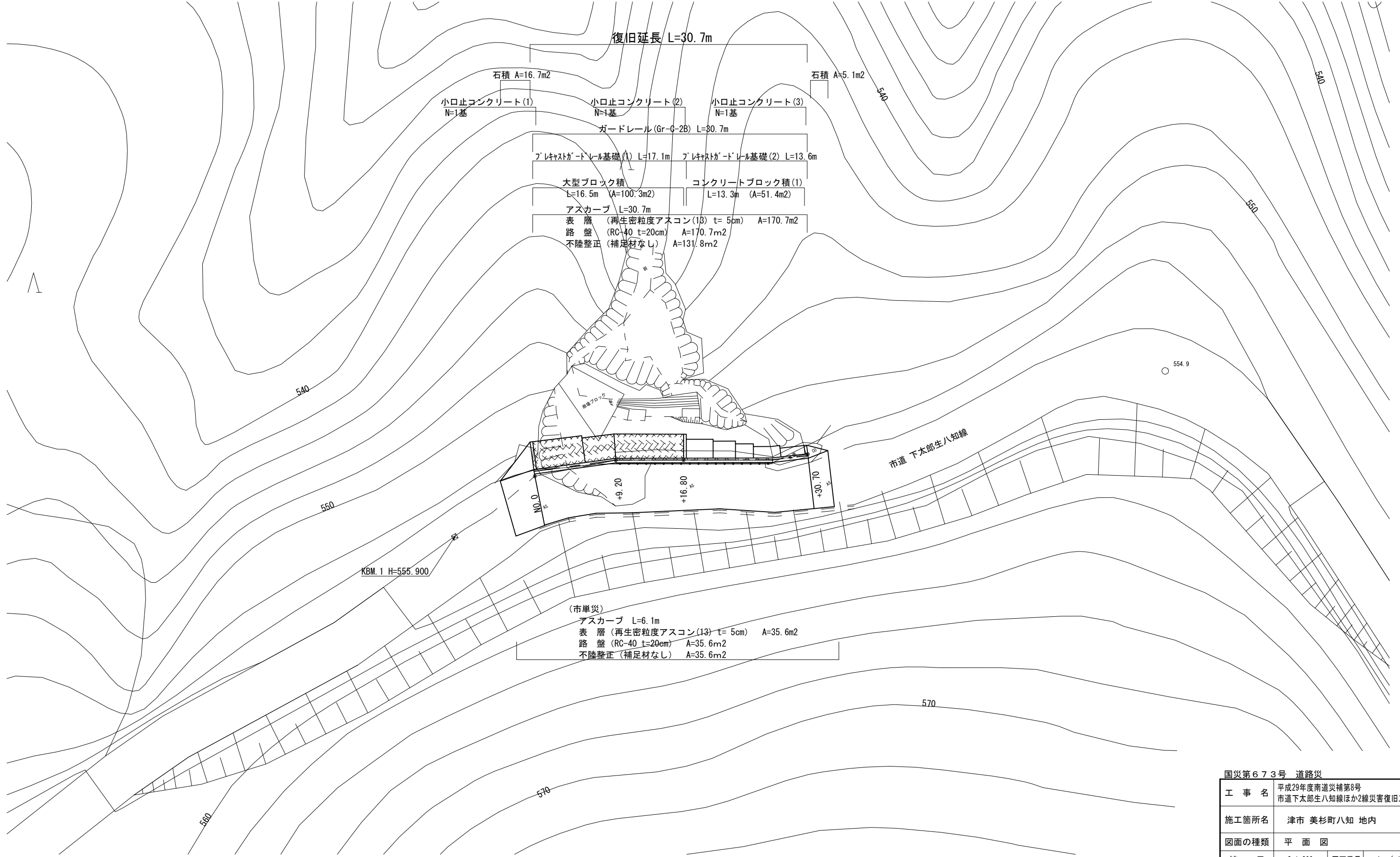
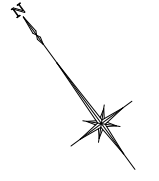


平面図
【市道下太郎生八知線】S=1:200



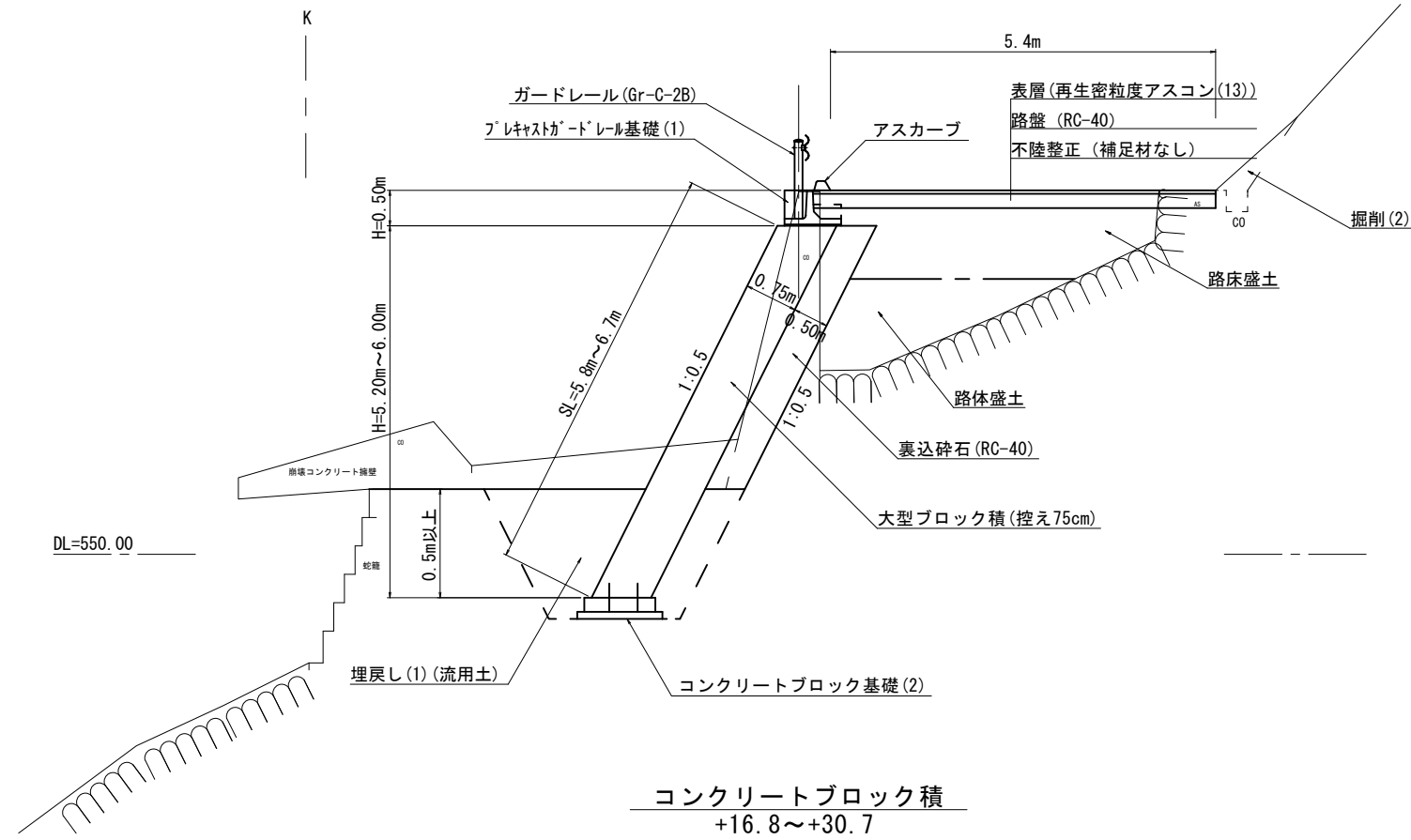
国災第673号 道路災			
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	S=1:200	図面番号	1 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

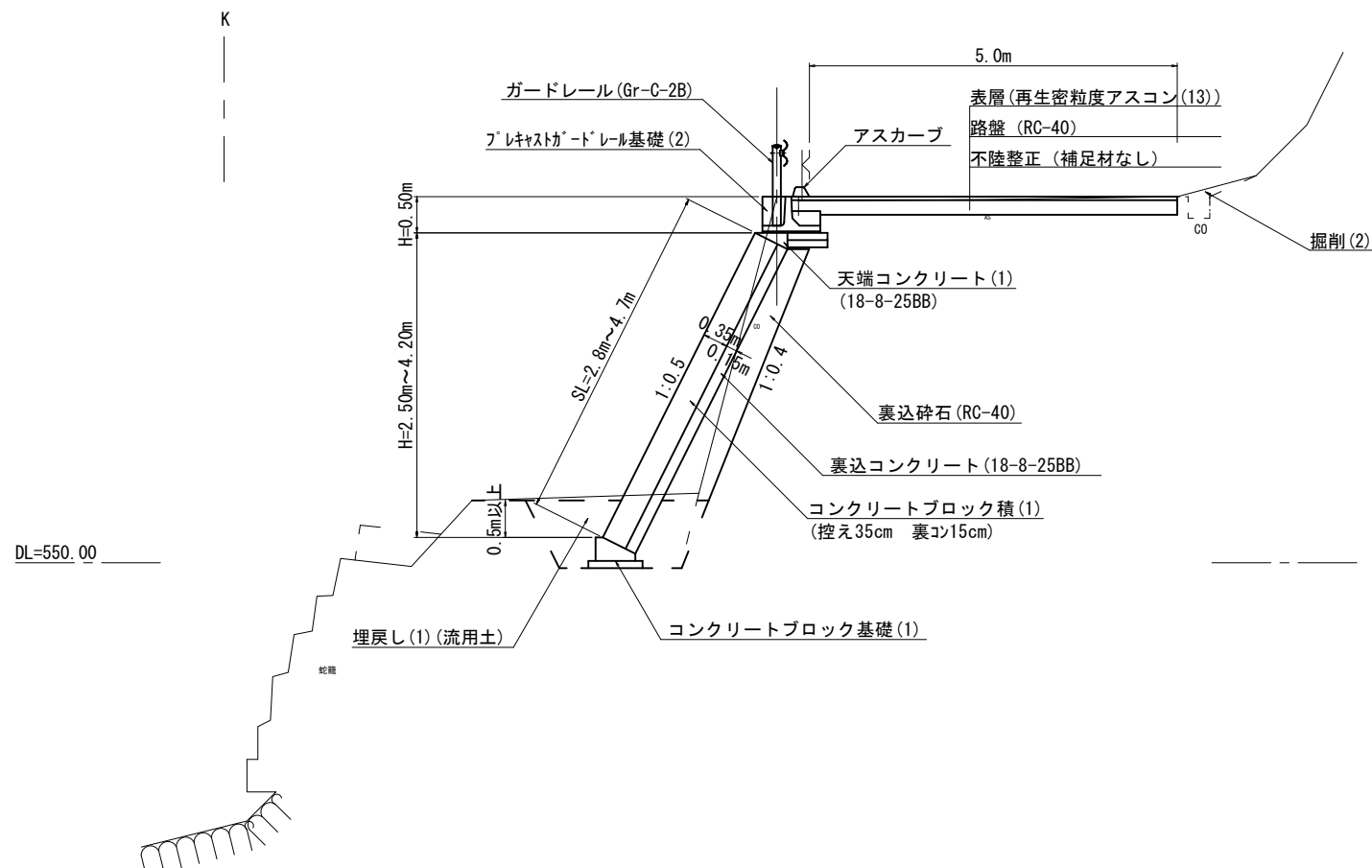
標準横断面図

【市道下太郎生八知線】 S=1:50

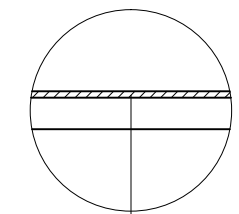
大型ブロック積 NO.0~+16.8



コンクリートブロック積 +16.8~+30.7



舗装構成 S=1:30



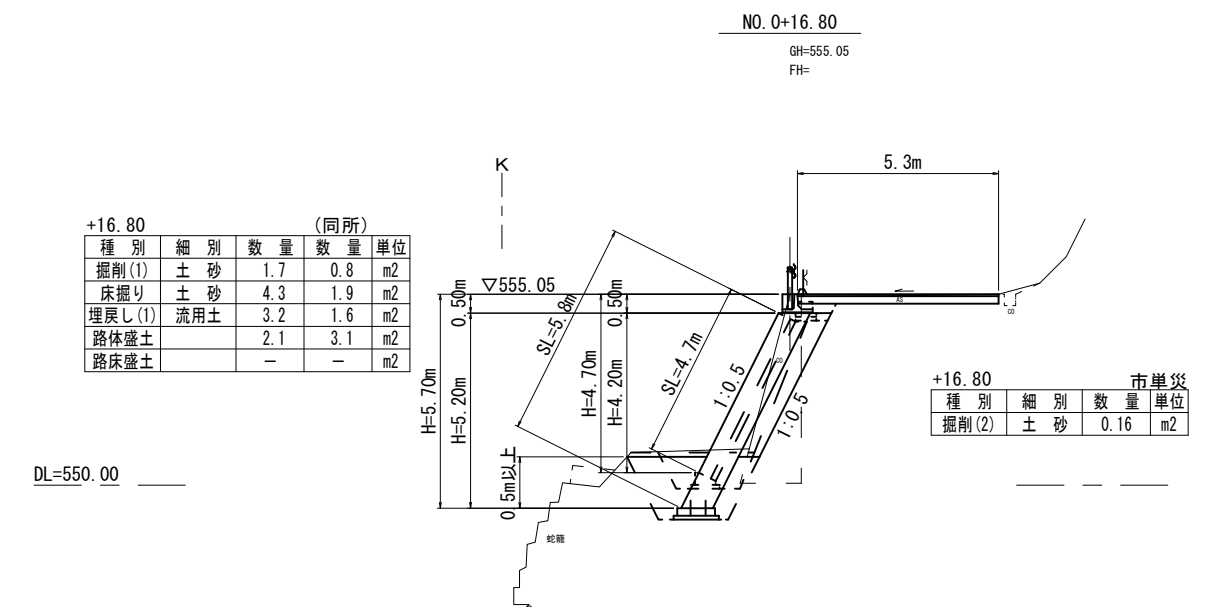
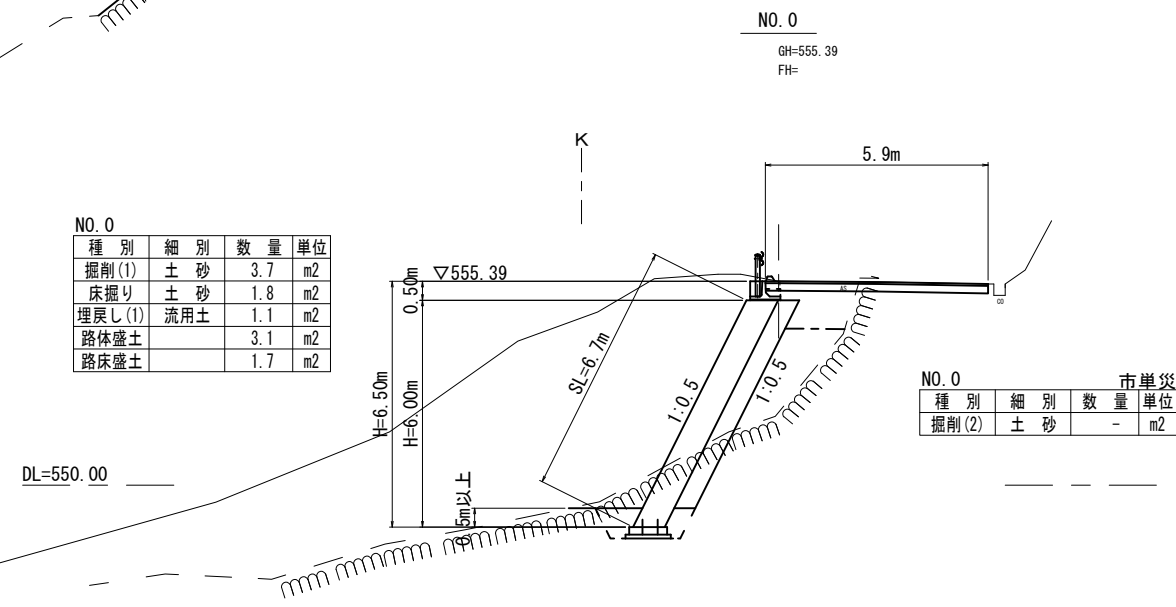
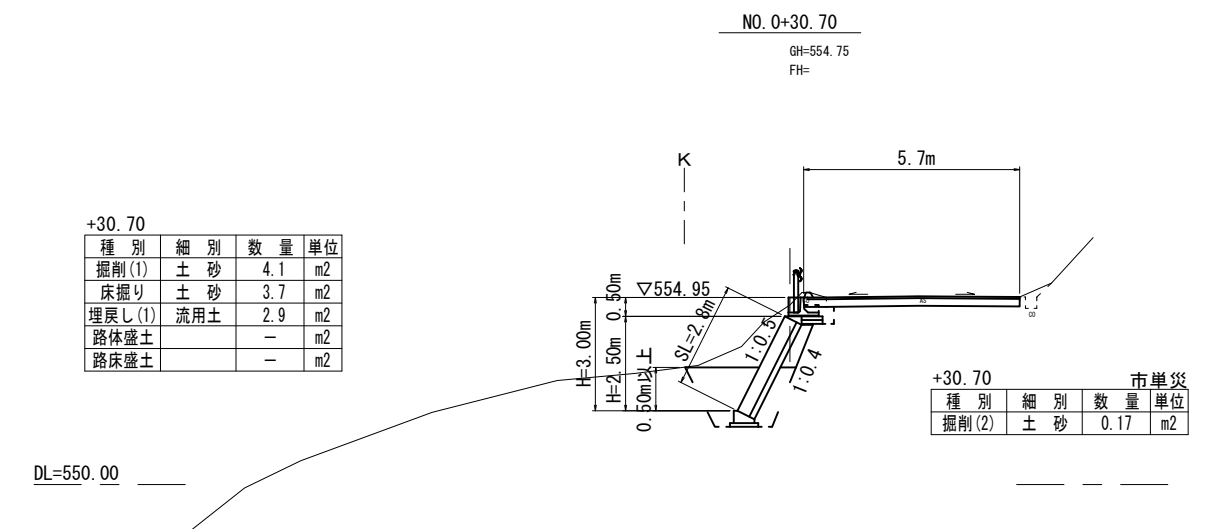
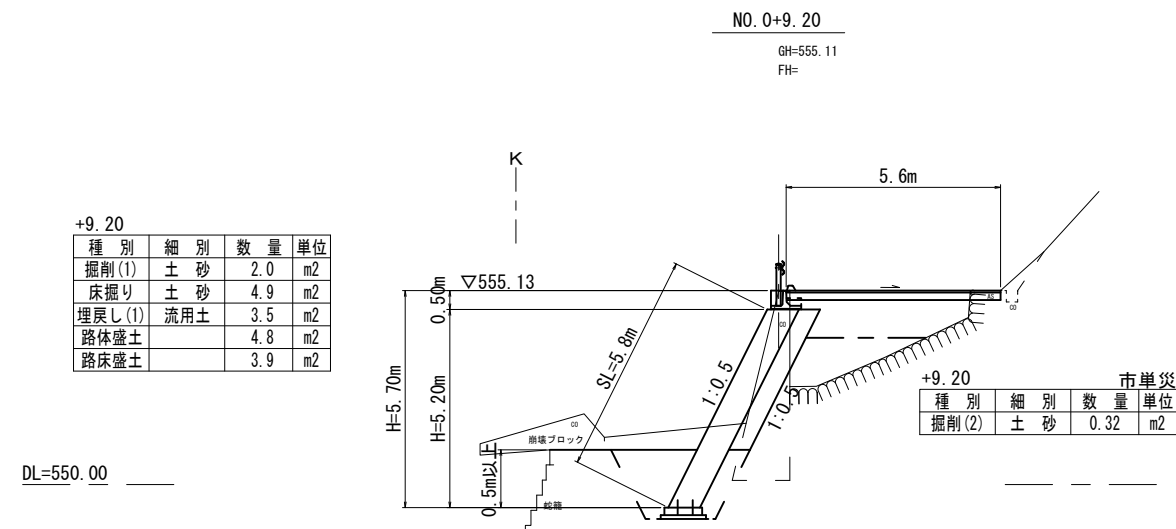
表層	再生密粒度アスコン(13) t=5cm
As乳剤	PK-3
路盤	RC-40 t=20cm
不陸整正	補足材なし

国災第673号 道路災			
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	2 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

【市道下太郎生八知線】 S=1:100



掘削(1) $V = 1/2 \times (3.7+2.0) \times 9.2+1/2 \times (2.0+1.7) \times 7.6+1/2 \times (0.8+4.1) \times 13.9 = 74.3 \text{ m}^3$

床掘り $V = 1/2 \times (1.8+4.9) \times 9.2+1/2 \times (4.9+4.3) \times 7.6+1/2 \times (1.9+3.7) \times 13.9 = 104.7 \text{ m}^3$

埋戻し(1) (流用土) $V = 1/2 \times (1.1+3.5) \times 9.2+1/2 \times (3.5+3.2) \times 7.6+1/2 \times (1.6+2.9) \times 13.9 = 77.9 \text{ m}^3$

路体盛土(1) (流用土) $V = 1/2 \times (3.1+4.8) \times 9.2+1/2 \times (4.8+2.1) \times 7.6+1/2 \times (3.1+0.0) \times 13.9 = 84.1 \text{ m}^3$

路体盛土(2) (購入土) $V = (77.9+84.1) / 0.9 - (74.3+104.7) = 1.0 \text{ m}^3$

路床盛土 (購入土) $V = 1/2 \times (1.7+3.9) \times 9.2+1/2 \times (3.9+0.0) \times 7.6 = 40.6 \text{ m}^3$

(市単災)

掘削(2) $V = 1/2 \times (0+0.32) \times 9.2+1/2 \times (0.32+0.16) \times 7.6+1/2 \times (0.16+0.17) \times 13.9 = 5.6 \text{ m}^3$

残土等処分(2) $V = 5.6 \text{ m}^3$

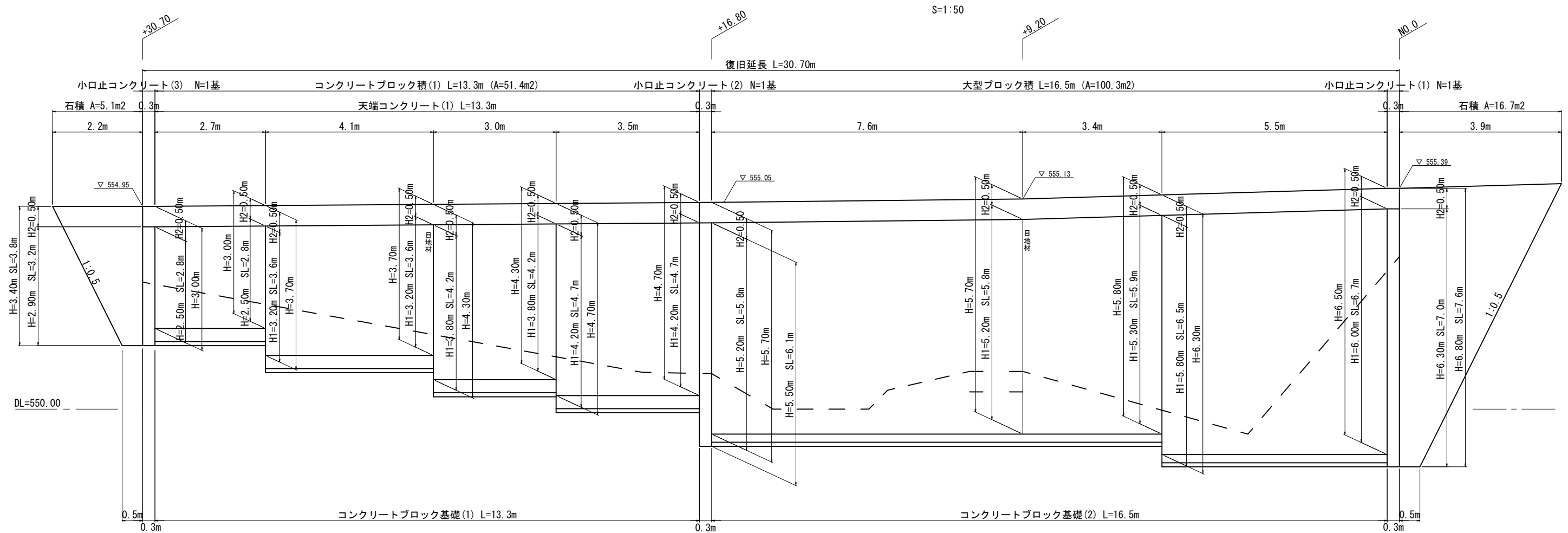
国災第673号 道路災	
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内
図面の種類	横断面図
縮尺	S=1:100 図面番号 3 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工法図(1)

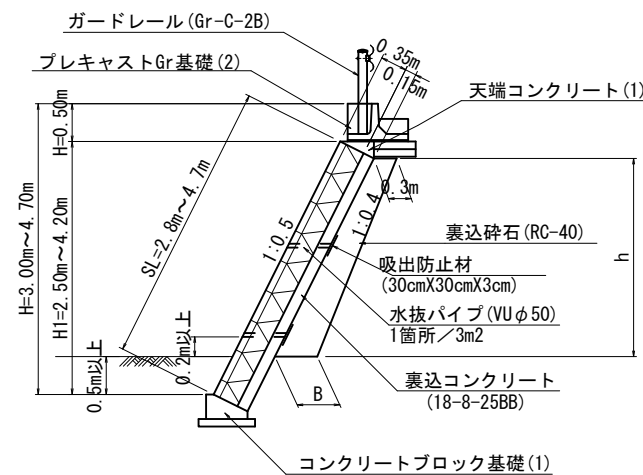
【市道下太郎生八知線】

コンクリートブロック積工展開図



コンクリートブロック積工標準断面図

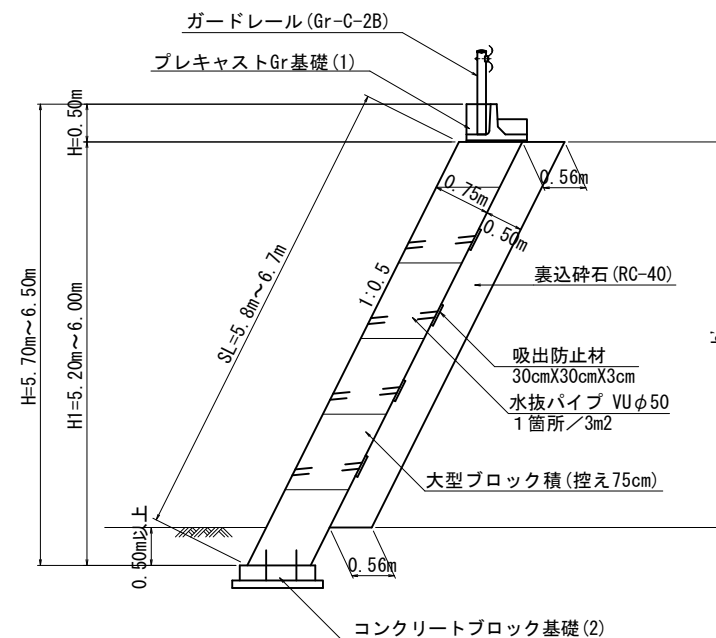
S=1:50



水抜パイプ(VUφ50)は、3m²に1ヶ所設置する。

大型ブロック積工標準断面図

S=1:50



水抜パイプ(VUφ50)は、3m²に1ヶ所設置する。

地盤反力 q_{max}=159kN/m²

※製品によってq_{max}が異なるため事前確認を行うこと。

コンクリートブロック積(1)

$$A = 2.8 \times 2.7 + 3.6 \times 4.1 + 4.2 \times 3.0 + 4.7 \times 3.5 = 51.4 \text{ m}^2$$

大型ブロック積

$$A = 5.8 \times 7.6 + 1/2 \times (5.8 + 5.9) \times 3.4 + 1/2 \times (6.5 + 6.7) \times 5.5 = 100.3 \text{ m}^2$$

胴込コンクリート 10m²当り

$$A = 4.996 = 5.0 \text{ m}^3/10\text{m}^2$$

裏込材(RC-40) 10m²当り

$$A = (1/2 \times (3.08 + 2.07) \times 8.9 + 1/2 \times (2.07 + 2.13) \times 7.6) / 100.3 \times 10 = 3.9 \text{ m}^3/10\text{m}^2$$

裏込材(RC-40)

$$V = 1/2 \times (1.66 + 0.70) \times 13.3 = 15.7 \text{ m}^3$$

石積

$$A = 1/2 \times (3.9 + 0.5) \times 7.6 = 16.7 \text{ m}^2$$

$$A = 1/2 \times (2.2 + 0.5) \times 3.8 = 5.1 \text{ m}^2$$

$$\text{計} = 16.7 + 5.1 = 21.8 \text{ m}^2$$

裏込砕石寸法表

測点	H1(m)	h(m)	h'(m)	B(m)	数量(m ³ /m)
+0.30	6.00	—	5.50	0.56	3.08
+9.20	5.20	—	3.70	0.56	2.07
+16.80	5.20	—	3.80	0.56	2.13
+17.10	4.20	3.50	—	0.65	1.66
+30.40	2.50	1.80	—	0.48	0.70

国災第673号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	工法図(1)		
縮尺	S=1:50	図面番号	4 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

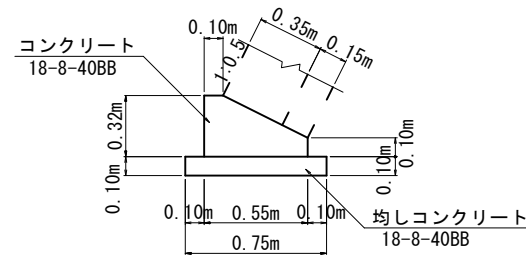
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工法図(2)

【市道下太郎生八知線】

コンクリートブロック基礎(1)

S=1:20



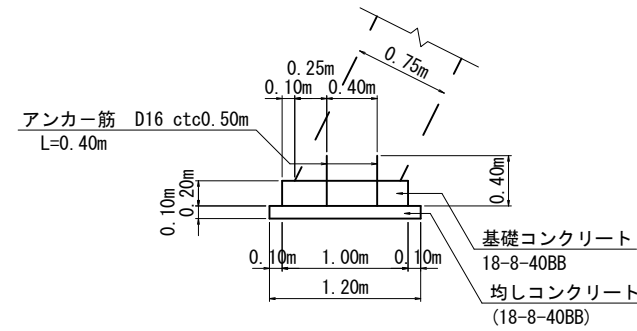
コンクリートブロック基礎(1) 数量表

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-40BB	m ³	1.26	
同上型枠		m ²	4.20	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.75	
同上型枠		m ²	2.00	
目地材	瀝青質 t=10	m ²	0.13	
基面修正		m ²	7.50	

コンクリートブロック基礎(2)

S=1:30



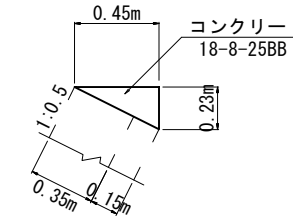
コンクリートブロック基礎(2) 数量表

(10.0m当り)

基礎コンクリート (18-8-40BB)	$V = 0.20 \times 1.00 \times 10.0 = 2.00 \text{ m}^3$
同上型枠	$A = 0.20 \times 2 \times 10.0 = 4.00 \text{ m}^2$
均しコンクリート (18-8-40BB)	$V = 0.10 \times 1.20 \times 10.0 = 1.20 \text{ m}^3$
同上型枠	$A = 0.10 \times 2 \times 10.0 = 2.00 \text{ m}^2$
目地材 (瀝青質 t=10mm)	$A = 0.20 \times 1.00 = 0.20 \text{ m}^2$
アンカー筋 (SD345 D16)	$W = 0.40 \times 10.0 / 0.50 \times 2 \times 1.56 = 25.0 \text{ kg} \rightarrow 0.025 \text{ t}$
基面修正	$A = 1.20 \times 10.0 = 12.00 \text{ m}^2$

天端コンクリート(1)

S=1:20



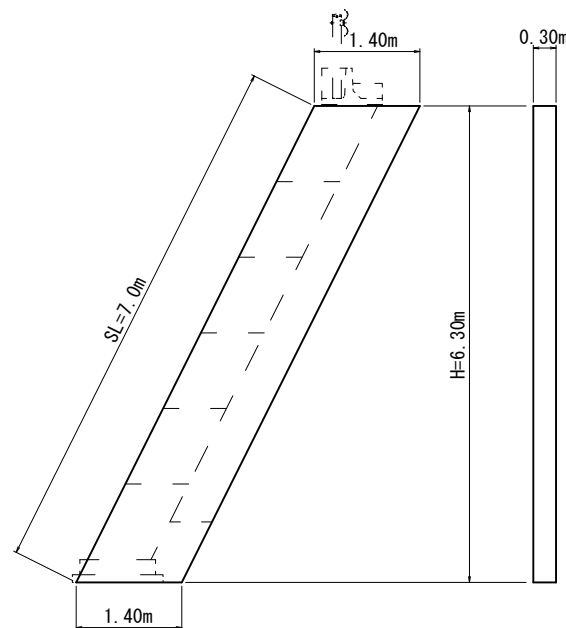
天端コンクリート(1) 数量表

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.52	
同上型枠		m ²	2.30	
目地材	瀝青質 t=10	m ²	0.052	

小口止コンクリート(1)

S=1:50

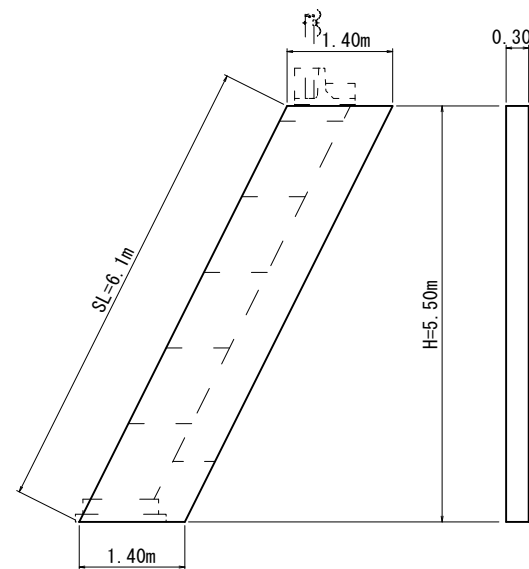


小口止コンクリート(1) (N=1基当り)

コンクリート (18-8-40BB)	$V = 1.40 \times 6.30 \times 0.30 = 2.6 \text{ m}^3$
型枠	$A = 1.40 \times 6.30 \times 2 + 7.0 \times 0.30 = 19.7 \text{ m}^2$

小口止コンクリート(2)

S=1:50

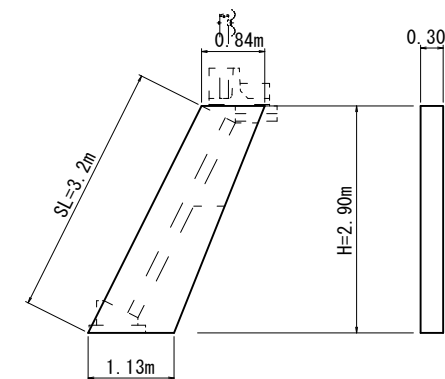


小口止コンクリート(2) (N=1基当り)

コンクリート (18-8-40BB)	$V = 1.40 \times 5.50 \times 0.30 = 2.3 \text{ m}^3$
型枠	$A = 1.40 \times 5.50 \times 2 + 6.1 \times 0.30 = 17.2 \text{ m}^2$

小口止コンクリート(3)

S=1:50



小口止コンクリート(3) (N=1基当り)

コンクリート (18-8-40BB)	$V = 1/2 \times (0.84 + 1.13) \times 2.9 \times 0.3 = 0.9 \text{ m}^3$
型枠	$A = 1/2 \times (0.84 + 1.13) \times 2.9 \times 2 + 3.2 \times 0.30 = 6.7 \text{ m}^2$

国災第673号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内
図面の種類	工法図(2)
縮尺	図示 図面番号 5 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所

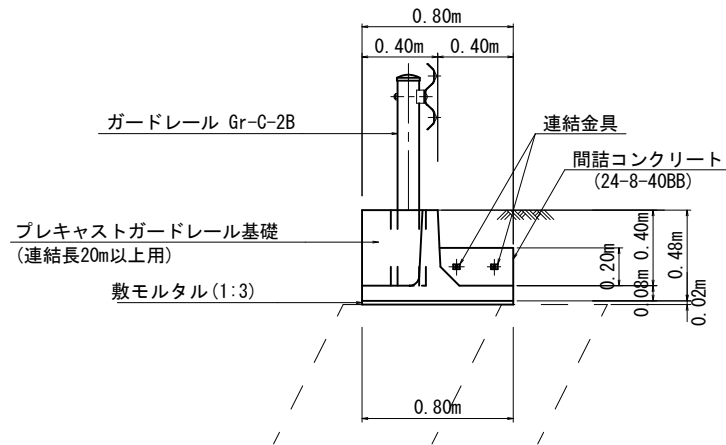
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工法図(3)

【市道下太郎生八知線】

プレキャストガードレール基礎(1)

(連結長20m以上) S=1:20

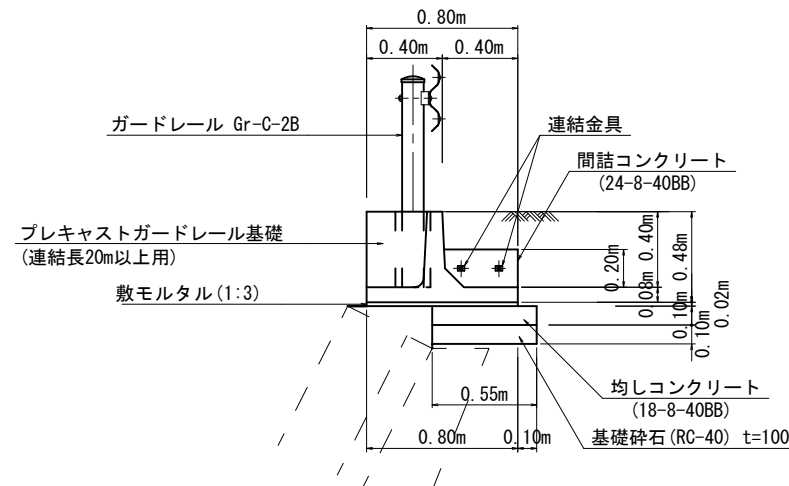


プレキャストガードレール基礎(1) (L=10.0m当り)

- プレキャスト基礎 N= 10.0 ÷ 2.0 = 5.0 個
- 敷モルタル V= 0.80 × 0.02 × 10.0 = 0.16 m³
- 連結金具 N= 2.0 × 5.0 = 10.0 組
- 間詰コンクリート V= 0.08 m³
- 止型枠 A= 0.21 m²

プレキャストガードレール基礎(2)

(連結長20m以上) S=1:20

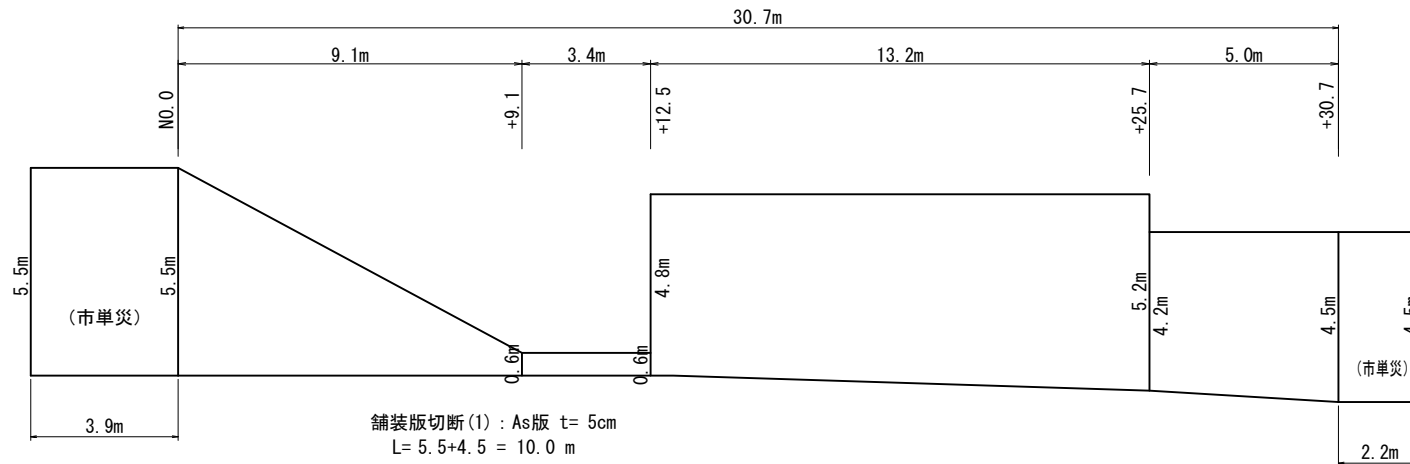


プレキャストガードレール基礎(2) (L=10.0m当り)

- プレキャスト基礎 N= 10.0 ÷ 2.0 = 5.0 個
- 敷モルタル V= 0.80 × 0.02 × 10.0 = 0.16 m³
- 連結金具 N= 2.0 × 5.0 = 10.0 組
- 間詰コンクリート V= 0.08 m³
- 止型枠 A= 0.21 m²
- 均しコンクリート V= 0.55 × 0.10 × 10.0 = 0.55 m³
- 同上型枠 A= 0.10 × 10.0 = 1.00 m²
- 基礎砕石 A= 0.55 × 10.0 = 5.50 m²
- 基面整正 A= 0.55 × 10.0 = 5.50 m²

舗装版破碎展開図

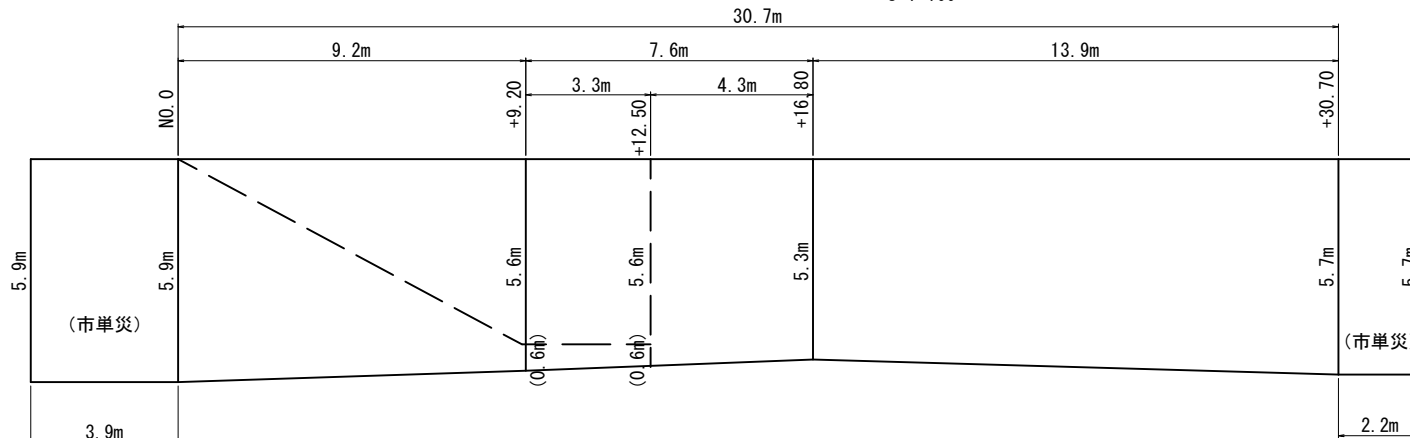
S=1:100



- 舗装版切断(1) : As版 t= 5cm
L= 5.5+4.5 = 10.0 m
- 舗装版破碎(1) : As版 t= 5cm
A= 1/2 × (5.5+0.6) × 9.1+0.6 × 3.4+1/2 × (4.8+5.2) × 13.2+1/2 × (4.2+4.5) × 5.0 = 117.5 m²
- 舗装版破碎(1) : As版 t= 5cm (市単災)
A= 5.5 × 3.9+4.5 × 2.2 = 31.4 m²

舗装工展開図

S=1:100

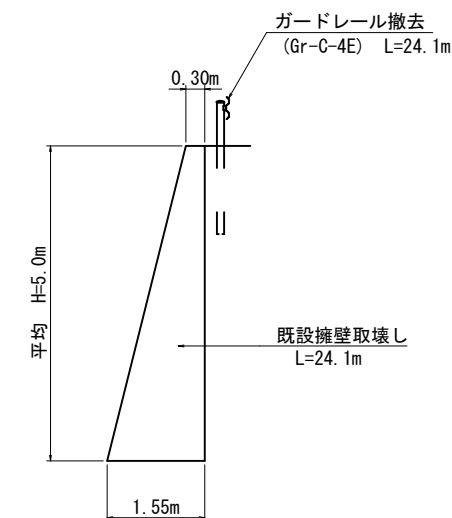


- 表層 : 再生密粒度アスコン(13) t= 5cm
A= 1/2 × (5.9+5.6) × 9.2+1/2 × (5.6+5.3) × 7.6+1/2 × (5.3+5.7) × 13.9 = 170.7 m²
- 路盤 : RC-40 t=20cm
A= 1/2 × (5.9+5.6) × 9.2+1/2 × (5.6+5.3) × 7.6+1/2 × (5.3+5.7) × 13.9 = 170.7 m²
- 不陸整正 : 補足材なし
A= 1/2 × (5.9+0.6) × 9.2+0.6 × 3.3+1/2 × (5.6+5.3) × 4.3+1/2 × (5.3+5.7) × 13.9 = 131.8 m²

- 表層 : 再生密粒度アスコン(13) t= 5cm (市単災)
A= 5.9 × 3.9+5.7 × 2.2 = 35.6 m²
- 路盤 : RC-40 t=20cm (市単災)
A= 5.9 × 3.9+5.7 × 2.2 = 35.6 m²
- 不陸整正 : 補足材なし (市単災)
A= 5.9 × 3.9+5.7 × 2.2 = 35.6 m²

構造物撤去工

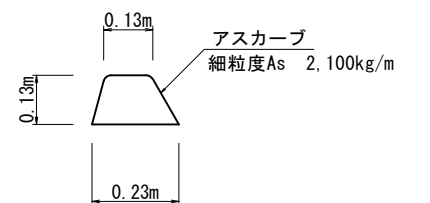
S=1:60



- コンクリート構造物取壊し(1) (無筋)
V = 1/2 × (0.30+1.55) × 5.0 × 24.1 = 111.5 m³
- コンクリート取壊し運搬処理(1) (無筋)
※コンクリート構造物取壊し(1)より V = 111.5 m³

縁石工

S=1:100



- アスカーブ A= 0.023 m²

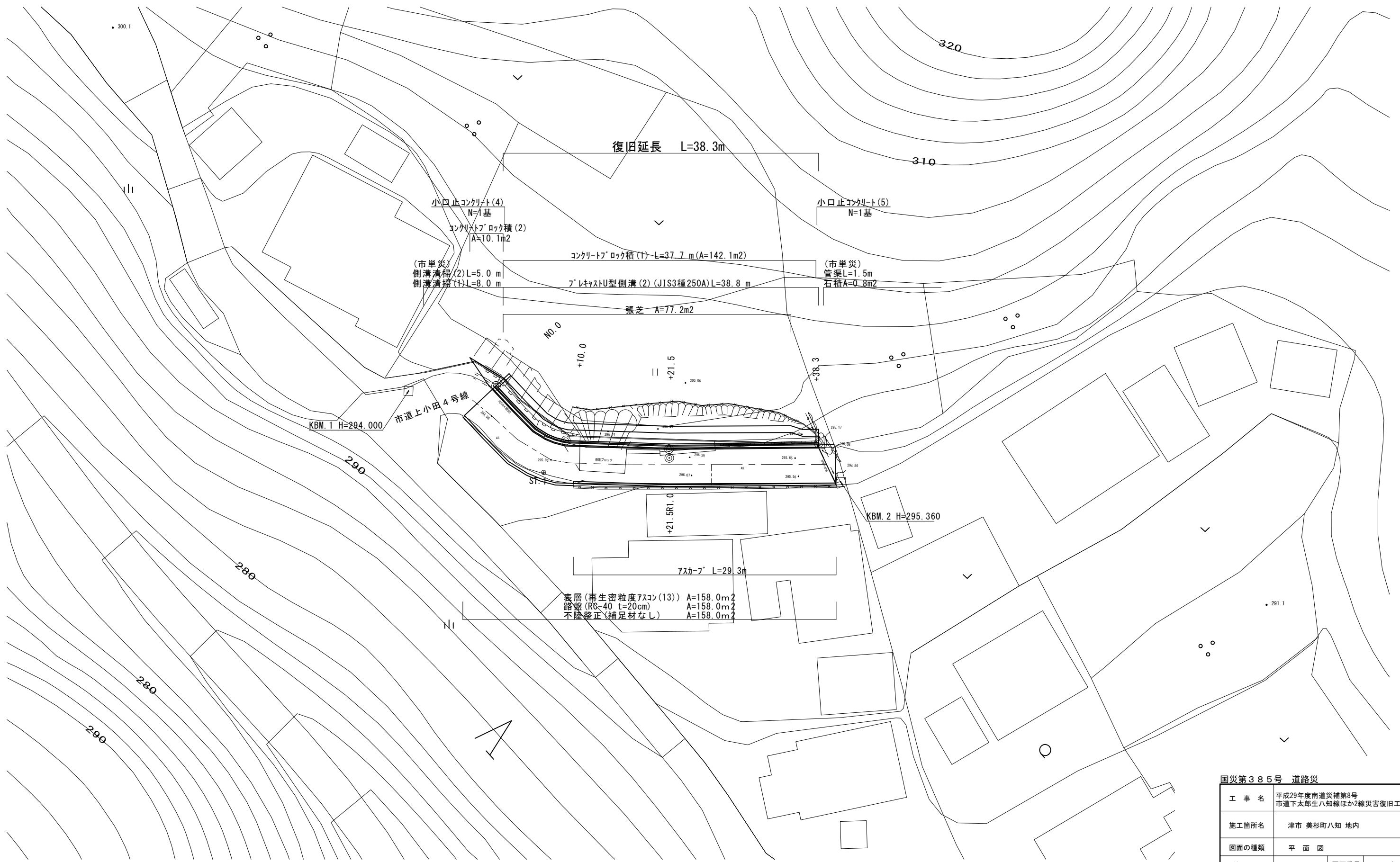
国災第673号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	工法図(3)		
縮尺	図示	図面番号	6 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

平面図

【市道上小田4号線】 S=1:200

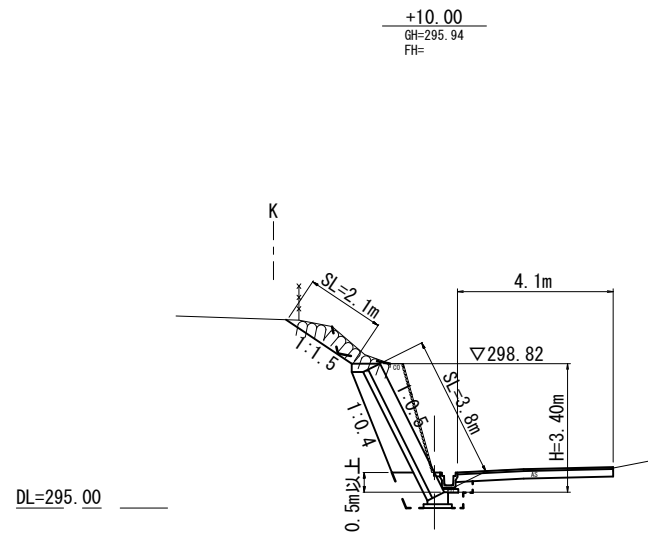


国災第385号 道路災			
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	S=1:200	図面番号	7 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

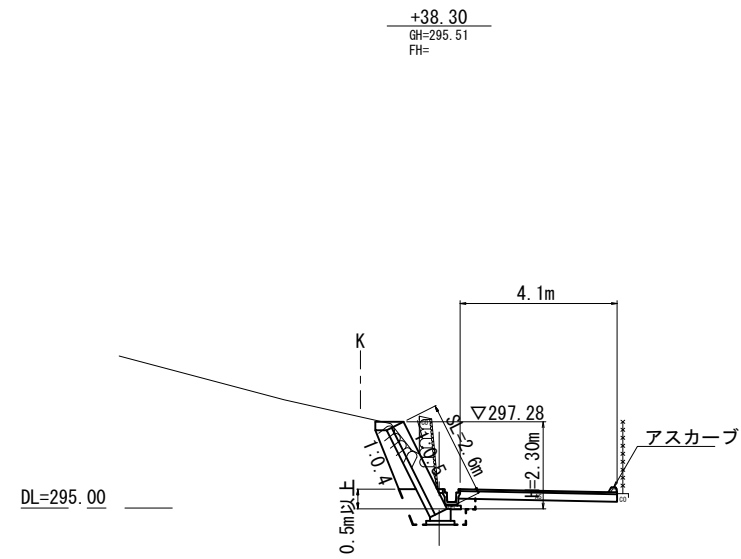
※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

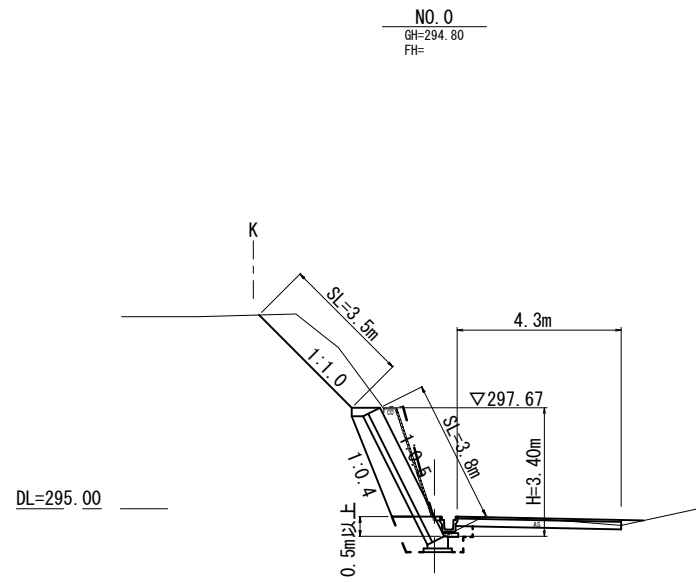
【市道上小田4号線】



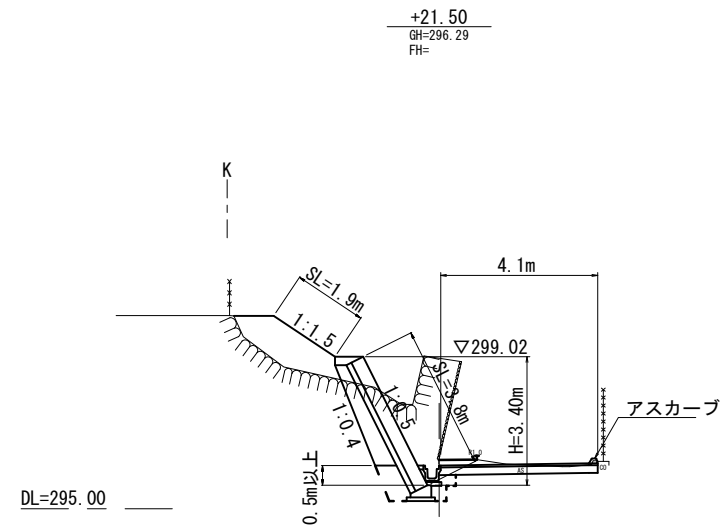
種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	5.9	m ²
床掘り	土砂	1.2	m ²
埋戻し(1)	流用土	0.56	m ²
埋戻し(2)	RC-40	0.28	m ²
盛土	流用土	-	m ²



種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	3.2	m ²
床掘り	土砂	1.1	m ²
埋戻し(1)	流用土	0.45	m ²
埋戻し(2)	RC-40	0.27	m ²
盛土	流用土	-	m ²



種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	7.2	m ²
床掘り	土砂	1.2	m ²
埋戻し(1)	流用土	0.56	m ²
埋戻し(2)	RC-40	0.27	m ²
盛土	流用土	-	m ²



種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	6.9	m ²
床掘り	土砂	1.2	m ²
埋戻し(1)	流用土	0.56	m ²
埋戻し(2)	RC-40	0.27	m ²
盛土	流用土	2.3	m ²

掘削(1) $V = (7.2 + 5.9) \times 1/2 \times 10.0 + (5.9 + 6.9) \times 1/2 \times 11.5 + (6.9 + 6.9) \times 1/2 \times 13.7 + (6.9 + 3.2) \times 1/2 \times 1.3 + (3.2 + 3.2) \times 1/2 \times 1.8 = 246.0 \text{ m}^3$

床掘り $V = (1.2 + 1.2) \times 1/2 \times 10.0 + (1.2 + 1.2) \times 1/2 \times 11.5 + (1.2 + 1.2) \times 1/2 \times 13.7 + (1.2 + 1.1) \times 1/2 \times 1.3 + (1.1 + 1.1) \times 1/2 \times 1.8 = 45.7 \text{ m}^3$

埋戻し(1)(流用土) $V = (0.56 + 0.56) \times 1/2 \times 10.0 + (0.56 + 0.56) \times 1/2 \times 11.5 + (0.56 + 0.56) \times 1/2 \times 13.7 + (0.56 + 0.45) \times 1/2 \times 1.3 + (0.45 + 0.45) \times 1/2 \times 1.8 = 21.8 \text{ m}^3$

埋戻し(2)(RC-40) $V = (0.27 + 0.28) \times 1/2 \times 10.0 + (0.28 + 0.27) \times 1/2 \times 11.5 + (0.27 + 0.27) \times 1/2 \times 13.7 + (0.27 + 0.27) \times 1/2 \times 1.3 + (0.27 + 0.27) \times 1/2 \times 1.8 = 10.4 \text{ m}^3$

盛土(流用土) $V = (0.0 + 2.3) \times 1/2 \times 11.5 + (2.3 + 2.3) \times 1/2 \times 13.7 + (2.3 + 0.0) \times 1/2 \times 1.3 = 46.7 \text{ m}^3$

残土等処分(1)(土砂) $V = 246.0 + 45.7 - (21.8 + 46.7) / 0.9 = 215.6 \text{ m}^3$

国災第385号 道路災

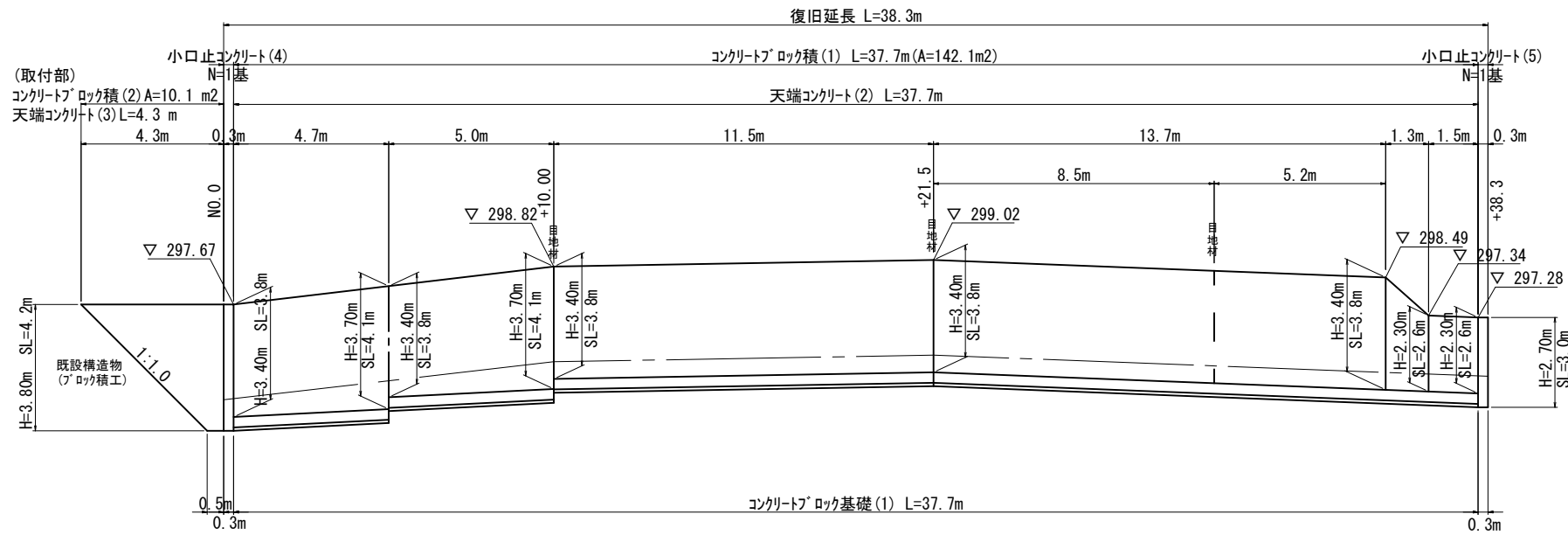
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	9 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工法図(1)

【市道上小田4号線】

コンクリートブロック積展開図
S=1:100



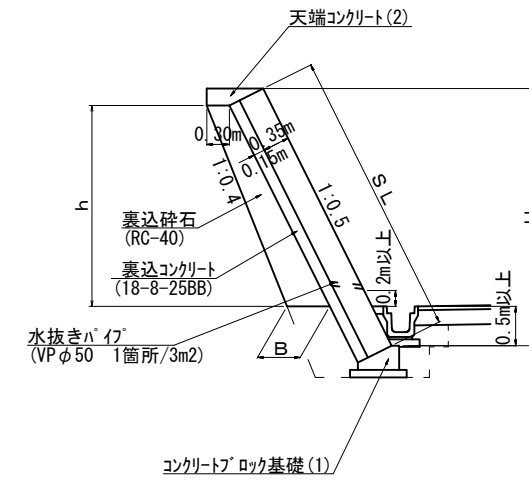
コンクリートブロック積(1)

$$A = (3.8 + 4.1) \times \frac{1}{2} \times 4.7 + (3.8 + 4.1) \times \frac{1}{2} \times 5.0 + (3.8 + 3.8) \times \frac{1}{2} \times 11.5 + (3.8 + 3.8) \times \frac{1}{2} \times 13.7 + (3.8 + 2.6) \times \frac{1}{2} \times 1.3 + 2.6 \times 1.5 = 142.1 \text{ m}^2$$

(取付部) コンクリートブロック積(2) $A = (0.5 + 4.3) \times \frac{1}{2} \times 4.2 = 10.1 \text{ m}^2$

天端コンクリート(3) $L = 4.3 \text{ m}$

標準断面図
S=1:50



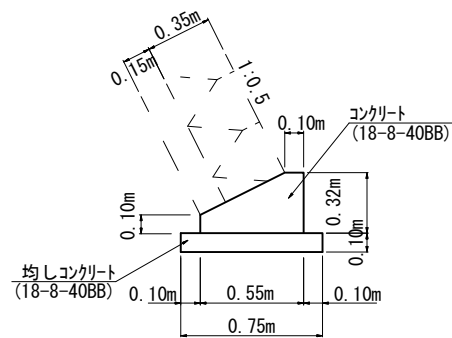
裏込砕石寸法表

測点	H	h	B	数量(m3/m)
+0.30	3.40	2.67	0.57	1.16
+10.00	3.40	2.67	0.57	1.16
+21.50	3.40	2.67	0.57	1.16
+36.50	2.30	1.57	0.46	0.60
+38.00	2.30	1.57	0.46	0.60

裏込砕石

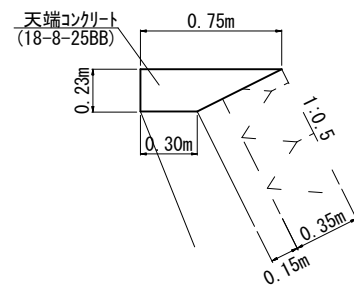
$$V = (1.16 + 1.16) \times \frac{1}{2} \times 9.7 + (1.16 + 1.16) \times \frac{1}{2} \times 11.5 + (1.16 + 1.16) \times \frac{1}{2} \times 13.7 + (1.16 + 0.60) \times \frac{1}{2} \times 1.3 + (0.60 + 0.60) \times \frac{1}{2} \times 1.5 = 42.5 \text{ m}^3$$

コンクリートブロック基礎(1)
S=1:20



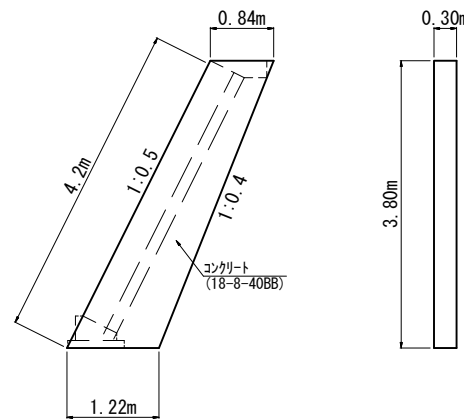
材料表 10m当り			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	m3	1.26
型枠		m2	4.20
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.75
均し型枠		m2	2.00
目地材	瀝青質	m2	0.13
基面修正		m2	7.50

天端コンクリート(2)
S=1:50



材料表 10m当り			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25BB	m3	1.21
型枠		m2	2.30
目地材	瀝青質	m2	0.12

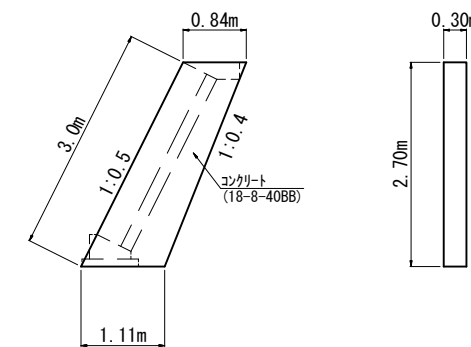
小口止コンクリート(4)
S=1:50



小口止コンクリート(4) (1基当り)

コンクリート $V = (0.84 + 1.22) \times \frac{1}{2} \times 3.8 \times 0.30 = 1.2 \text{ m}^3$
 型枠 $A = (0.84 + 1.22) \times \frac{1}{2} \times 3.8 \times 2 + 4.2 \times 0.3 = 9.1 \text{ m}^2$

小口止コンクリート(5)
S=1:50



小口止コンクリート(5) (1基当り)

コンクリート $V = (0.84 + 1.11) \times \frac{1}{2} \times 2.7 \times 0.30 = 0.79 \text{ m}^3$
 型枠 $A = (0.84 + 1.11) \times \frac{1}{2} \times 2.7 \times 2 + 3.0 \times 0.3 = 6.2 \text{ m}^2$

国災第385号 道路災

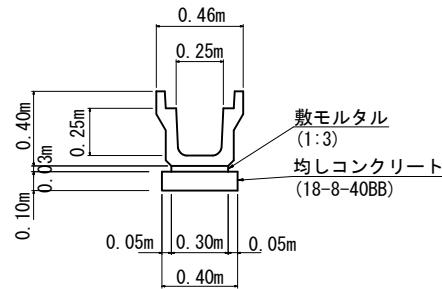
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	工法図(1)		
縮尺	図示	図面番号	10 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工法図(2)

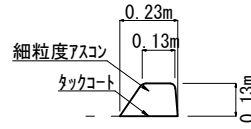
【市道上小田4号線】

フレキャストU型側溝(2)
S=1:20



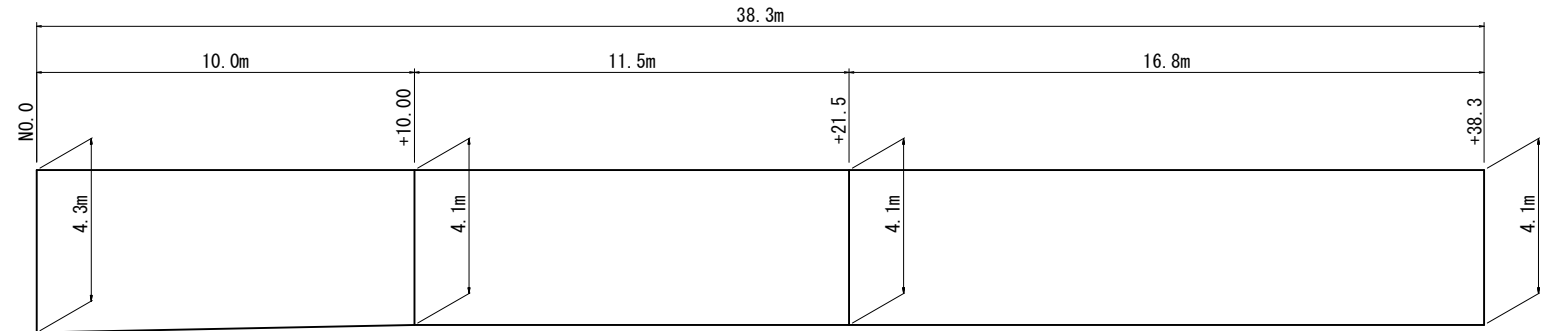
フレキャストU型側溝		10m当り	
名称	規格	単位	数量
フレキャストU型側溝	JIS3種250A 標準型製品	本	5.00
敷モルタル	1:3	m ³	0.09
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.40
均し型枠		m ²	2.00
基面整正		m ²	4.00

アスカーフ
S=1:10



アスカーフ		10m当り	
名称	規格	単位	数量
細粒度アスカ		m ³	0.23
タックコート		m ²	2.30

舗装展開図
S=1:100



舗装版切断(1) $L = 4.1 + 4.3 + 38.8 = 47.2m$

舗装版破砕(2) $A = (4.3 + 4.1) \times 1/2 \times 10.0 + 4.1 \times (11.5 + 16.8) = 158.0m^2$

敷運搬(2) $V = [(4.3 + 4.1) \times 1/2 \times 10.0 + 4.1 \times (11.5 + 16.8)] \times 0.05 = 7.9m^3$

敷処分 $V = [(4.3 + 4.1) \times 1/2 \times 10.0 + 4.1 \times (11.5 + 16.8)] \times 0.05 = 7.9m^3$

不陸整正 $A = (4.3 + 4.1) \times 1/2 \times 10.0 + 4.1 \times (11.5 + 16.8) = 158.0m^2$

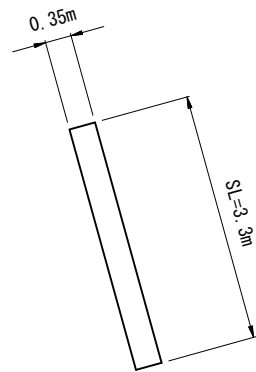
路盤 $A = (4.3 + 4.1) \times 1/2 \times 10.0 + 4.1 \times (11.5 + 16.8) = 158.0m^2$

表層 $A = (4.3 + 4.1) \times 1/2 \times 10.0 + 4.1 \times (11.5 + 16.8) = 158.0m^2$

コンクリート構造物取壊し

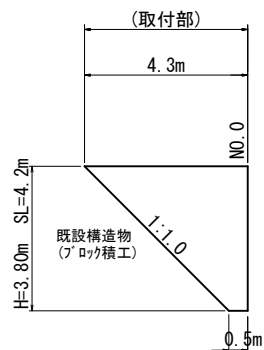
既設ブロック積取壊し

断面図
S=1:50



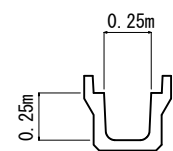
既設ブロック積取壊し (取付部)

正面図
S=1:100



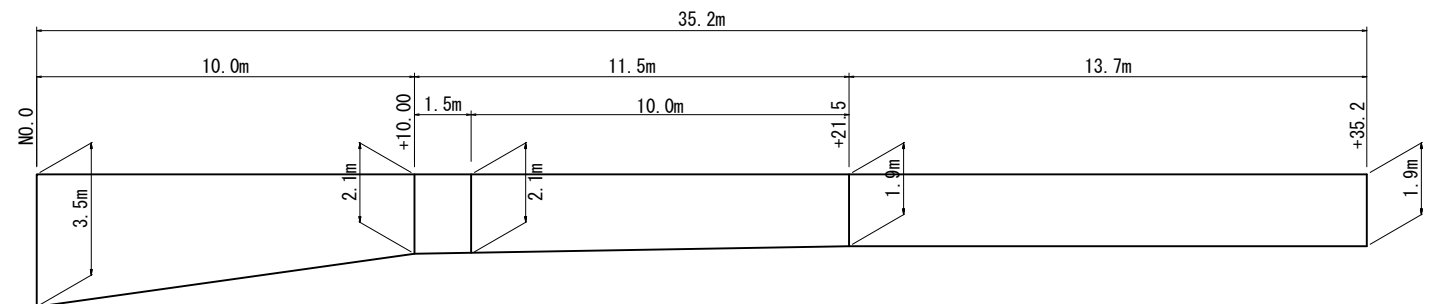
既設側溝取壊し

断面図
S=1:20



断面積 $A = 0.066 m^2$

植生工展開図
S=1:100

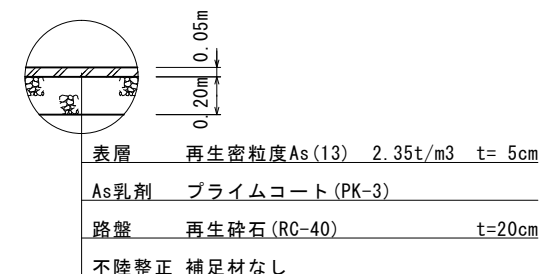


張芝 $A = (3.5 + 2.1) \times 1/2 \times 10.0 + 2.1 \times 1.5 + (2.1 + 1.9) \times 1/2 \times 10.0 + 1.9 \times 13.7 = 77.2 m^2$

法面整形(1)(切土) $A = (3.5 + 2.1) \times 1/2 \times 10.0 + 2.1 \times 1.5 = 31.2 m^2$

法面整形(2)(盛土) $A = (2.1 + 1.9) \times 1/2 \times 10.0 + 1.9 \times 13.7 = 46.0 m^2$

舗装構成図
S=1:20



表層	再生密粒度As(13)	2.35t/m ³	t=5cm
As乳剤	プライムコート(PK-3)		
路盤	再生砕石(RC-40)		t=20cm
不陸整正	補足材なし		

コンクリート構造物取壊し(1)(無筋)

既設ブロック取壊し $V = 3.3 \times 0.35 \times 38.3 = 44.2 m^3$

既設ブロック取壊し(取付部) $V = (0.5 + 4.3) \times 1/2 \times 4.2 \times 0.35 = 3.5 m^3$

$\Sigma V = 47.7 m^3$

コンクリート取壊し運搬処理(2)(無筋) ※コンクリート構造物(1)より $V = 47.7 m^3$

コンクリート構造物取壊し(2)(鉄筋)

既設側溝取壊し 断面積 $A = 0.066 m^2$
 $V = 0.066 \times 38.3 = 2.5 m^3$

コンクリート取壊し運搬処理(3)(鉄筋) ※コンクリート構造物(2)より $V = 2.5 m^3$

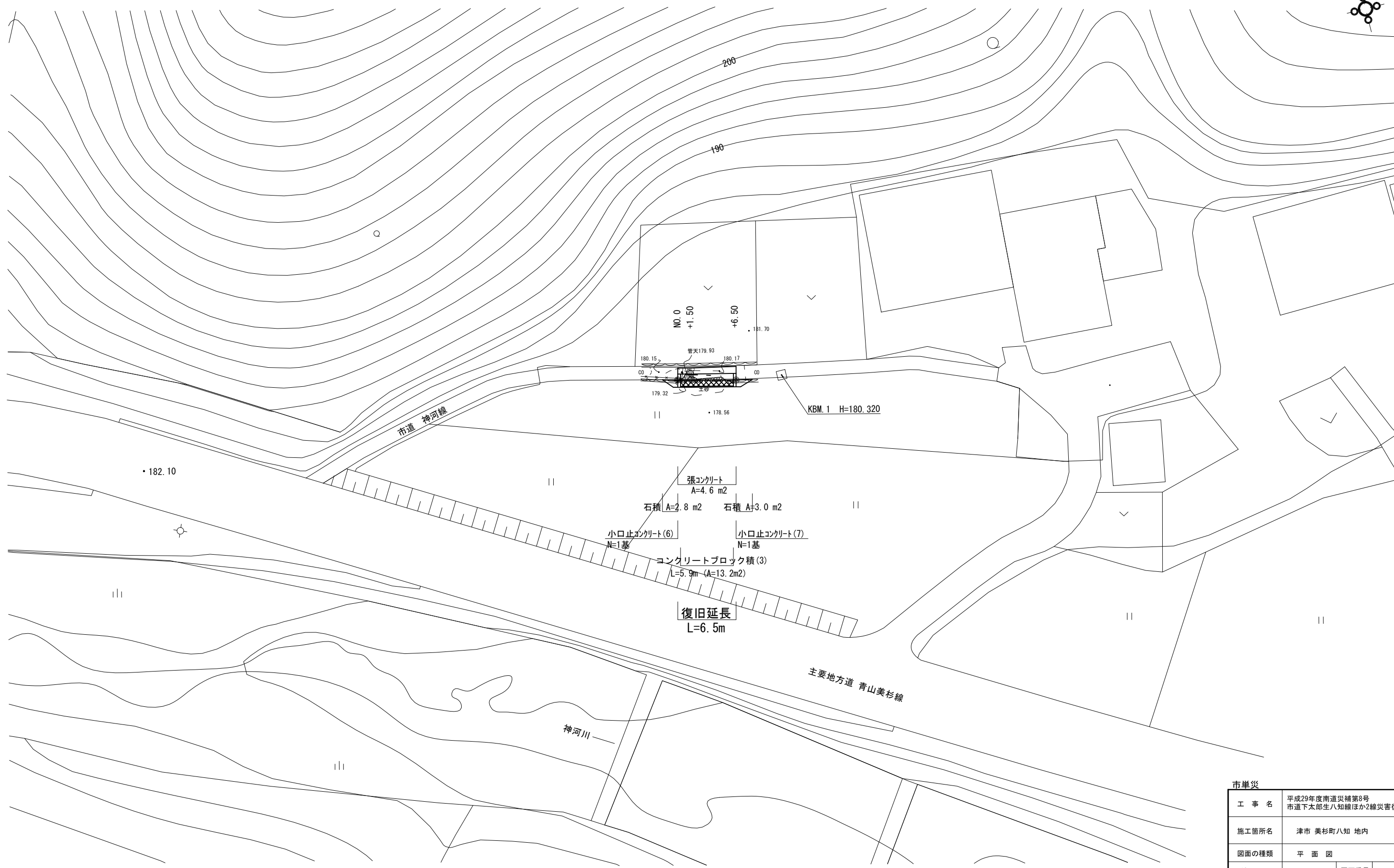
国災第385号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	工法図(2)		
縮尺	図示	図面番号	11 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

平面図

【市道神河線】 S=1:200

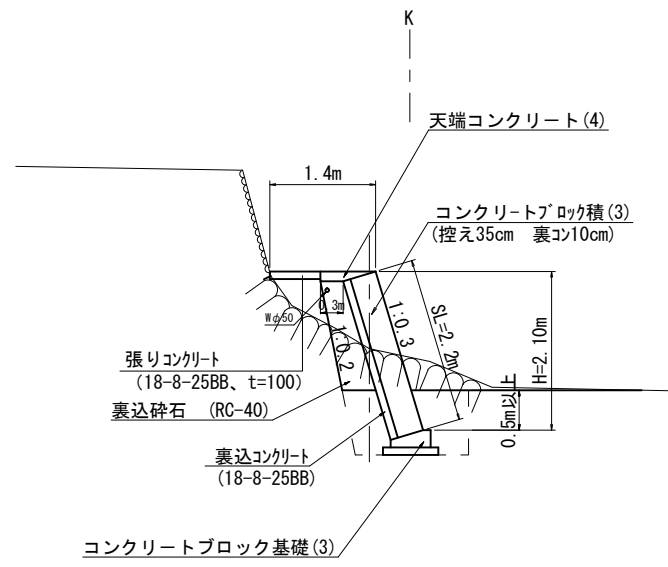


市単災			
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	S=1:200	図面番号	12 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

標準横断面図
【市道神河線】 S=1:50

NO. 0+1.50



DL=175.00

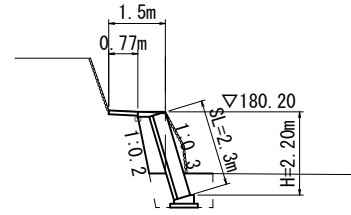
市単災			
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	13 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

【市道神河線】

NO.0+6.50
GH=180.15
FH=

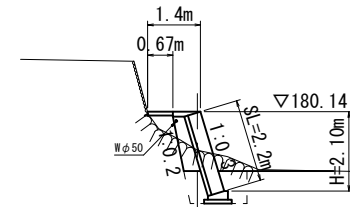


+6.50

種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	1.5	m ²
床掘り	土砂	1.4	m ²
埋戻し(1)		0.54	m ²
盛土		—	m ²

DL=175.00

NO.0+1.50
GH=179.12
FH=

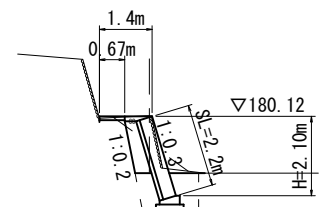


+1.50

種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	0.89	m ²
床掘り	土砂	1.4	m ²
埋戻し(1)		0.52	m ²
盛土		0.24	m ²

DL=175.00

NO.0
GH=180.14
FH=



No.0

種別	細別	数量	単位
掘削(1)	土砂	1.2	m ²
床掘り	土砂	1.5	m ²
埋戻し(1)		0.57	m ²
盛土		0.02	m ²

- 掘削(1)(土砂) $1/2 \times (1.2+0.89) \times 1.5 + 1/2 \times (0.89+1.5) \times 5.0 = 7.5 \text{ m}^3$
- 床掘り(土砂) $1/2 \times (1.5+1.4) \times 1.5 + 1/2 \times (1.4+1.4) \times 5.0 = 9.2 \text{ m}^3$
- 埋戻し(1)(流用土) $1/2 \times (0.57+0.52) \times 1.5 + 1/2 \times (0.52+0.54) \times 5.0 = 3.5 \text{ m}^3$
- 盛土(流用土) $1/2 \times (0.02+0.24) \times 1.5 + 1/2 \times (0.24+0.0) \times 5.0 = 0.8 \text{ m}^3$
- 残土等処分(1)(土砂) $(7.5+9.2) - (3.5+0.8) / 0.9 = 11.9 \text{ m}^3$

DL=175.00

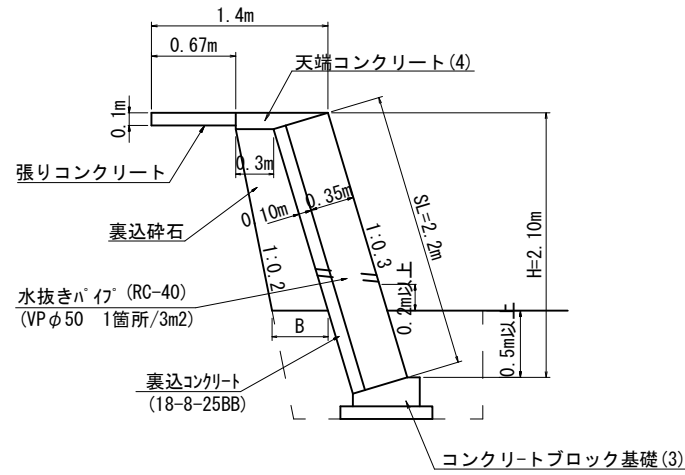
市単災			
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	14 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工法図

【市道神河線】

標準断面図
S=1:30



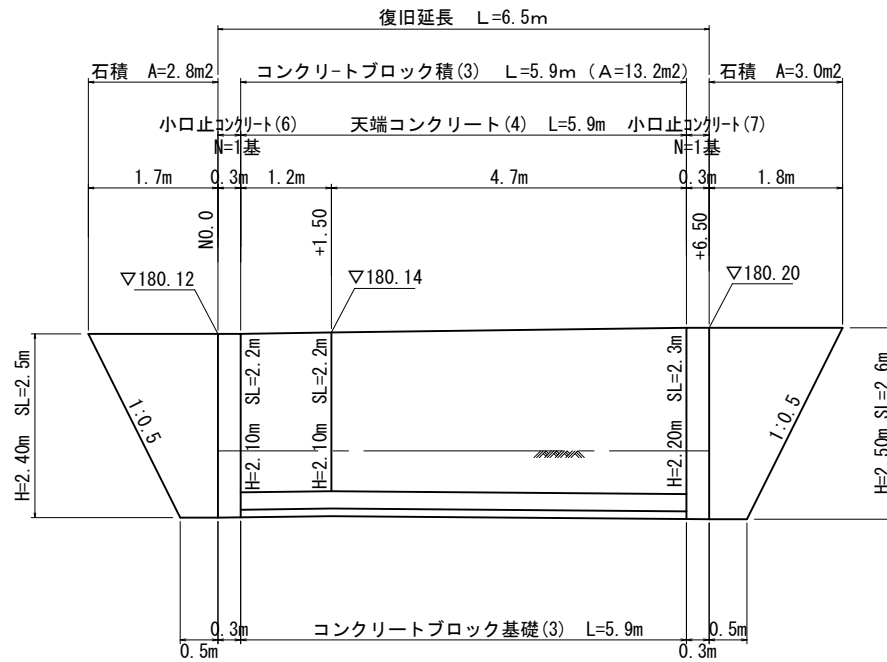
裏込砕石寸法表

測点	H	h	B	数量 (m3/m)
+0.30	2.10	1.4	0.44	0.52
+1.50	2.10	1.4	0.44	0.52
+6.20	2.20	1.5	0.45	0.56

裏込砕石 (RC-40)

$$V = 1/2 \times (0.52 + 0.52) \times 1.2 + 1/2 \times (0.52 + 0.56) \times 4.7 = 3.2 \text{ m}^3$$

コンクリートブロック積展開図
S=1:50



コンクリートブロック積(3)

$$A = 2.20 \times 1.20 + (2.20 + 2.30) \times 1/2 \times 4.70 = 13.2 \text{ m}^2$$

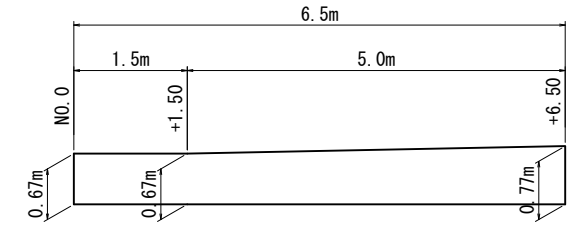
石積

$$A1 = (0.5 + 1.7) \times 1/2 \times 2.5 = 2.8 \text{ m}^2$$

$$A2 = (0.5 + 1.8) \times 1/2 \times 2.6 = 3.0 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 2.8 + 3.0 = 5.8 \text{ m}^2$$

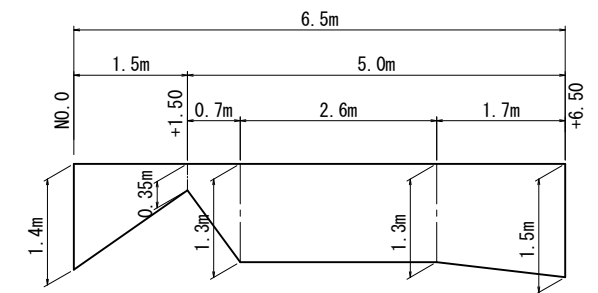
張コンクリート展開図
S=1:50



張コンクリート (18-8-25BB)

$$A = 0.67 \times 1.5 + (0.67 + 0.77) \times 1/2 \times 5.0 = 4.6 \text{ m}^2$$

コンクリート取壊し展開図
S=1:50



コンクリート構造物取壊し(1) (無筋)

$$V = [(1.4 + 0.35) \times 1/2 \times 1.5 + (0.35 + 1.3) \times 1/2 \times 0.7 + 1.3 \times 2.6 + (1.3 + 1.5) \times 1/2 \times 1.70] \times 0.1 = 0.8 \text{ m}^3$$

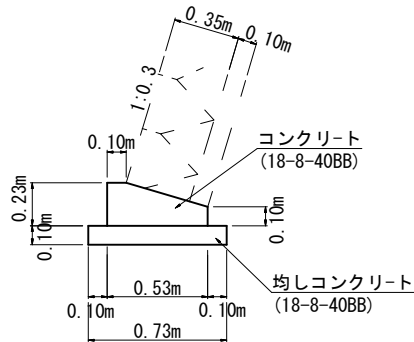
コンクリート取壊し運搬処理(1) (無筋)

$$\text{※コンクリート構造物取壊し(1)} \quad V = 0.8 \text{ m}^3$$

舗装版切断(2) Co版

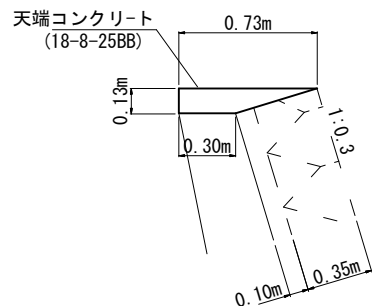
$$L = 1.4 + 1.5 = 2.9 \text{ m}$$

コンクリートブロック基礎(3)
S=1:20



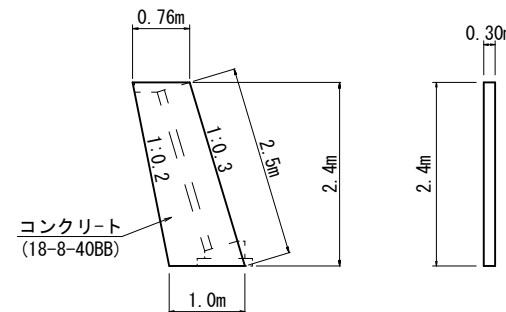
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.94
型枠		m2	3.30
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.73
均し型枠		m2	2.00

天端コンクリート(4)
S=1:20



名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m3	0.67
型枠		m2	1.3

小口止コンクリート(6)
S=1:50

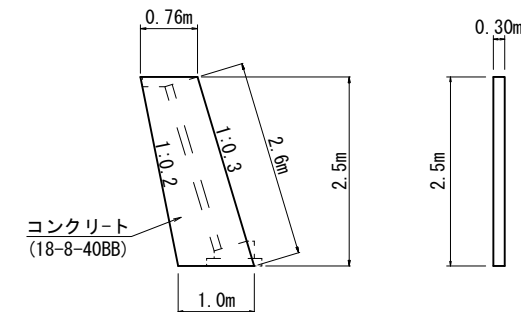


小口止コンクリート(6) (1基当り)

$$\text{コンクリート } V = (0.76 + 1.0) \times 1/2 \times 2.4 \times 0.30 = 0.63 \text{ m}^3$$

$$\text{型枠 } A = (0.76 + 1.0) \times 1/2 \times 2.4 \times 2 + 2.5 \times 0.3 = 5.0 \text{ m}^2$$

小口止コンクリート(7)
S=1:50



小口止コンクリート(7) (1基当り)

$$\text{コンクリート } V = (0.76 + 1.0) \times 1/2 \times 2.5 \times 0.30 = 0.66 \text{ m}^3$$

$$\text{型枠 } A = (0.76 + 1.0) \times 1/2 \times 2.5 \times 2 + 2.6 \times 0.3 = 5.2 \text{ m}^2$$

市単災

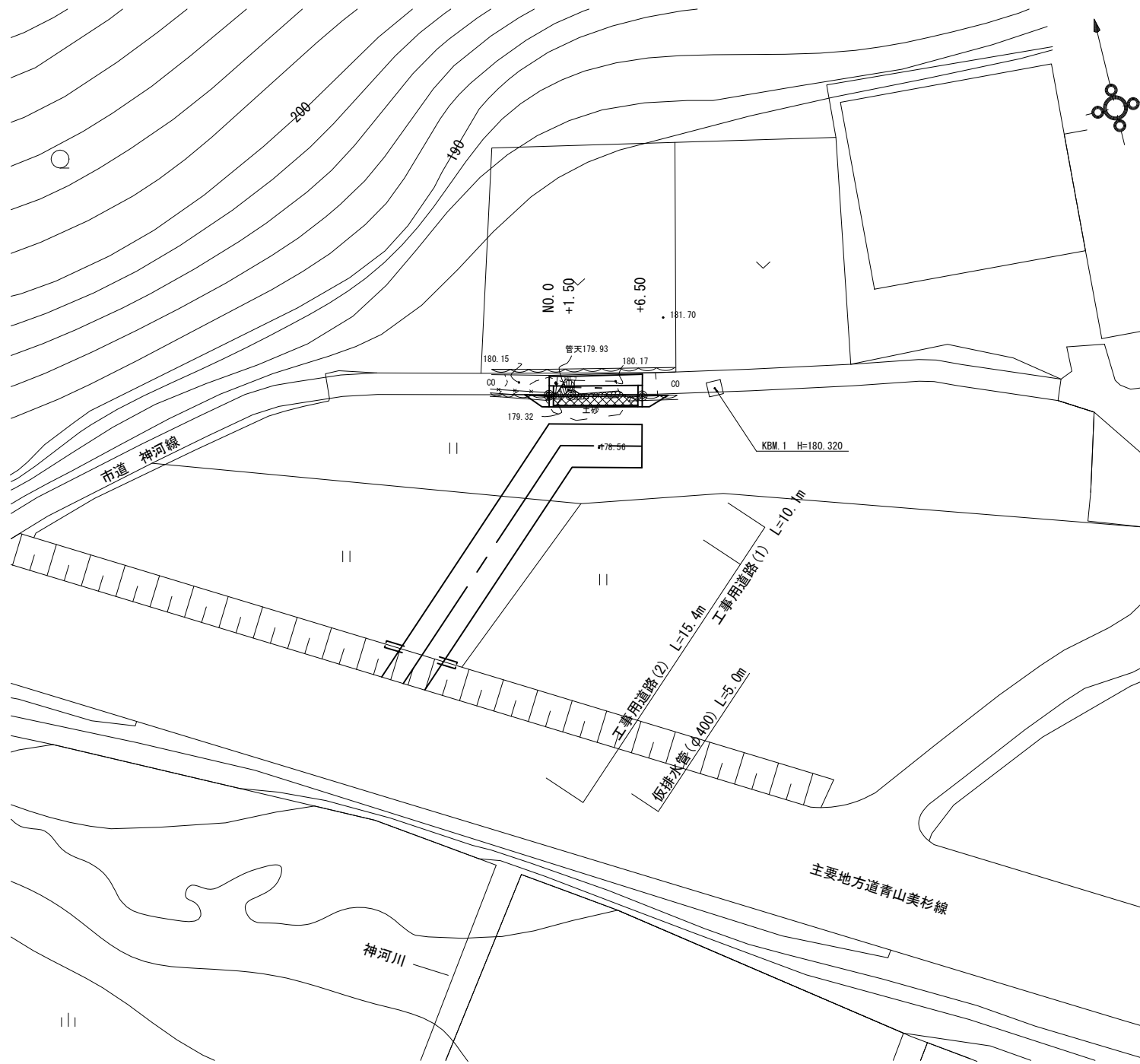
工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	工法図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

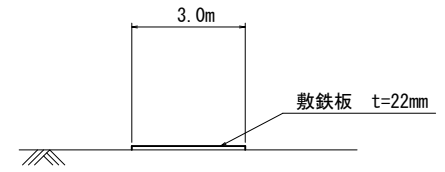
仮設工詳細図(参考図)

【市道神河線】

平面図
S=1:200

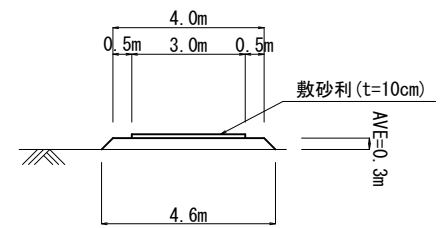


工事用道路(1)
S=1:100



工事用道路(1) L = 10.1m
敷鉄板 A = 3.00 × 10.1 = 30.3 m²

工事用道路(2)
S=1:100



工事用道路(2) L = 15.4m
盛土 $V = (4.0+4.6) \times 1/2 \times 0.3 \times 15.4 = 19.9 \text{ m}^3$
敷砂利 A = 3.0 × 15.4 = 46.2 m²
土砂撤去及び残土処理 $V = 19.9 + 46.2 \times 0.1 = 24.5 \text{ m}^3$

市単災

工事名	平成29年度南道災補第8号 市道下太郎生八知線ほか2線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町八知 地内		
図面の種類	仮設工詳細図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	16 / 16
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。